

# 2020年度二次分析研究会 参加者公募型 研究成果報告会

## 全国就業実態パネル調査を用いた、 就業や所得、学び、生活に関する実態と変化に関する二次分析

### ■概要

リクルートワークス研究所が実施している「全国就業実態パネル調査、2016～2019」を使用データとした二次分析の成果を報告します。

### ■日時／場所

2021年 2月 15日（月） 13：00～16：40 / オンライン開催(zoom)

### ■プログラム

13：00- 開会の挨拶（萩原牧子／リクルートワークス研究所）

**第1部 13:05-14:15** ◇司会 仲修平（東京大学） ◆コメンテータ 永吉希久子（東京大学）

- (1) 仕事に関する学びの目的意識の規定要因：仕事と生活の関係に着目して〔宮部峻／東京大学〕
- (2) 夫妻の家事時間の規定要因：縦断データを用いて〔伊藤大将／東洋大学〕
- (3) 副業がもたらす効果に関する探索的な検討：正規雇用者の副業に注目して〔池田めぐみ／東京大学〕

**第2部 14:20-15:30** ◇司会 藤原翔（東京大学） ◆コメンテータ 久米功一（東洋大学）

- (4) 性別職域分離構造下における専門職のキャリア移動の性差〔池田岳大／東京大学〕
- (5) 労働者の仕事の質を規定する要因：転職の効果に注目して〔中村由香／生協総合研究所〕
- (6) 高齢期就業の変容パタンの検証〔渡邊大輔／成蹊大学〕

**第3部 15:35-16:30** ◇司会 大久保 将貴（東京大学） ◆コメンテータ 小川和孝（東北大学）

- (7) 社会人大学生におけるウェルビーイングの規定要因〔森村繁晴／大東文化大学〕
- (8) 男女の賃金格差の要因分解：学歴の影響に注目して〔小池裕子／開智国際大学〕

16:35- 閉会の挨拶（三輪哲／東京大学）

■参加申込は、東京大学社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センターのWEBサイトをご確認ください。

